

## 情報工学部物理情報工学科 教育課程編成方針（カリキュラムポリシー）

### （１）知識・理解

#### 【専門的知識・理解】

情報工学・電子物理工学、生物物理学に関する幅広い知識を習得し、新たな物性科学・工学分野を切り拓くための、基礎科目・情報技術者科目・専門科目の教育を実施する。

#### 【多様性ある文化等の知識・理解】

多様な価値観・伝統・制度を持った文化を理解し、国際的視野を備えた豊かな人間性を育むため、人文社会系科目の教育を実施する。

#### 【工学・技術と社会関連知識・理解】

情報工学・電子物理工学、生物物理学に関する科学・技術が社会で果たす役割を理解できるように教育を実施する。

### （２）汎用的技能

#### 【基礎的な問題解決スキル】

自然現象を正しく観察・分析し、自律的な課題設定と創造的な問題解決能力を修得させるため、基礎科目・情報技術者科目・専門科目の教育を実施する。

#### 【コミュニケーションスキル】

- ・論理的な理解力・思考能力・文章表現力・コミュニケーション能力を修得するように教育を実施する。
- ・外国語によるコミュニケーションのための基本的能力を修得させるため、言語系科目の教育を実施する。

### （３）態度・志向性

#### 【技術者の基本的態度・志向】

技術や科学が社会に及ぼす影響を洞察し、技術者としての倫理観を持って行動できるように教育を実施する。

#### 【自律性とチームワーク志向】

チーム活動において、人々と協調しながら自己の能力を最大限に発揮し、自発的な協同作業ができるように教育を実施する。